



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月6日

上場会社名 株式会社北洋銀行 上場取引所 東 札  
 コード番号 8524 URL <https://www.hokuyobank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安田 光春  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 野際 斉 (TEL) 011-261-1311  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 ー  
 特定取引勘定設置の有無： 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	35,248	8.2	5,129	94.1	4,231	232.8
2020年3月期第1四半期	32,577	△7.9	2,642	△40.7	1,271	△60.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 23,852百万円（-％） 2020年3月期第1四半期 △2,190百万円（-％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	10.87	10.86
2020年3月期第1四半期	3.24	3.23

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,854,918	431,421	3.9
2020年3月期	9,988,041	409,476	4.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 427,057百万円 2020年3月期 405,720百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	5.00	ー	5.00	10.00
2021年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2021年3月期（予想）	ー	5.00	ー	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期（累計）	65,200	△5.1	5,800	△23.5	3,700	△26.9	円 銭
通期	130,100	△5.7	13,000	2.1	8,300	9.7	21.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	399,060,179株	2020年3月期	399,060,179株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	9,871,464株	2020年3月期	9,874,462株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	389,186,713株	2020年3月期1Q	392,266,755株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6

※2021年3月期 第1四半期決算説明資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の減少により資金運用収益が減少したものの、株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加を主因に前第1四半期連結累計期間比26億円増加し、352億円となりました。一方、経常費用は、営業経費が減少したものの、国債等債券売却損の増加によるその他業務費用の増加を主因に前第1四半期連結累計期間比1億円増加し、301億円となりました。

これらの結果、経常利益は前第1四半期連結累計期間比24億円増加し、51億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前第1四半期連結累計期間比29億円増加し、42億円となりました。

なお、セグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益は前第1四半期連結累計期間比19億円増加し278億円、経常利益は同21億円増加し53億円となりました。また、リース業の経常収益は前第1四半期連結累計期間比5億円増加し74億円、経常利益は微増し2億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、貸出金は6兆9,549億円と前連結会計年度比2,957億円増加いたしました。預金及び譲渡性預金は9兆6,590億円と前連結会計年度比7,271億円増加いたしました。有価証券は1兆3,949億円と前連結会計年度比975億円増加いたしました。

これらの結果、総資産は10兆8,549億円と前連結会計年度比8,668億円増加し、負債は10兆4,234億円と同8,449億円増加、純資産は4,314億円と同219億円増加いたしました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年5月12日公表の数値から変更ありません。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は、今後一定期間継続すると想定しており、これによる、貸出金等の信用リスクに一定の影響があると認識しておりますが、国や地方公共団体の経済対策や金融支援等により与信費用への影響は限定的との仮定に基づき、業績予想を変更していません。

ただし、新型コロナウイルス感染症の状況や経済環境に大幅な変化等が生じた場合には、大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,652,447	1,917,304
コールローン及び買入手形	1,101	145,234
買入金銭債権	13,775	11,844
商品有価証券	4,275	4,156
有価証券	1,297,414	1,394,932
貸出金	6,659,161	6,954,959
外国為替	7,682	4,553
リース債権及びリース投資資産	53,128	53,056
その他資産	193,230	259,275
有形固定資産	80,924	80,078
無形固定資産	6,490	6,221
繰延税金資産	723	614
支払承諾見返	50,290	55,960
貸倒引当金	△32,604	△33,272
資産の部合計	9,988,041	10,854,918
<b>負債の部</b>		
預金	8,855,838	9,272,315
譲渡性預金	75,996	386,703
売現先勘定	3,875	1,605
債券貸借取引受入担保金	1,136	2,133
借入金	484,200	603,323
外国為替	142	203
その他負債	81,105	67,574
賞与引当金	1,604	422
株式給付引当金	93	112
退職給付に係る負債	636	560
睡眠預金払戻損失引当金	2,330	2,222
ポイント引当金	450	565
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	18,655	27,585
再評価に係る繰延税金負債	2,188	2,187
支払承諾	50,290	55,960
負債の部合計	9,578,564	10,423,497
<b>純資産の部</b>		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	74,741	74,741
利益剰余金	148,186	150,515
自己株式	△2,927	△2,926
株主資本合計	341,101	343,431
その他有価証券評価差額金	60,515	79,451
土地再評価差額金	4,395	4,392
退職給付に係る調整累計額	△291	△218
その他の包括利益累計額合計	64,619	83,625
新株予約権	84	84
非支配株主持分	3,672	4,280
純資産の部合計	409,476	431,421
負債及び純資産の部合計	9,988,041	10,854,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
経常収益	32,577	35,248
資金運用収益	17,215	16,803
(うち貸出金利息)	14,422	14,146
(うち有価証券利息配当金)	2,635	2,507
役務取引等収益	7,141	6,787
その他業務収益	7,387	8,483
その他経常収益	833	3,174
経常費用	29,934	30,119
資金調達費用	517	491
(うち預金利息)	96	72
役務取引等費用	3,051	3,061
その他業務費用	6,993	7,795
営業経費	18,473	17,631
その他経常費用	898	1,139
経常利益	2,642	5,129
特別利益	0	21
固定資産処分益	0	18
負ののれん発生益	—	2
特別損失	96	133
固定資産処分損	39	80
減損損失	56	52
段階取得に係る差損	—	1
税金等調整前四半期純利益	2,546	5,016
法人税、住民税及び事業税	465	196
法人税等調整額	753	475
法人税等合計	1,219	672
四半期純利益	1,327	4,343
非支配株主に帰属する四半期純利益	55	112
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,271	4,231

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,327	4,343
その他の包括利益	△3,517	19,508
その他有価証券評価差額金	△3,549	19,435
退職給付に係る調整額	31	72
四半期包括利益	△2,190	23,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,201	23,240
非支配株主に係る四半期包括利益	10	611

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症による影響については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報」に記載しております。

## 2021年3月期 第1四半期決算説明資料

## 1. 損益状況【単体】

- ・コア業務純益は、33億円と前年比2億円の増加となりました。コア業務粗利益が201億円と前年比6億円減少、経費（除く臨時処理分）も同8億円減少したことによるものです。
- ・経常利益は、有価証券関係損益が前年比24億円増加したことから前年比21億円の増加となりました。
- ・四半期純利益は、46億円と前年比25億円の増加となりました。

(単位：百万円)

	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	前年比	2020年度中間期 (業績予想)
経常収益	25,928	27,898	1,970	50,000
コア業務粗利益	20,761	20,103	△658	39,400
資金利益	17,210	16,978	△232	
役務取引等利益	3,073	2,657	△416	
その他	477	467	△10	
経費（除く臨時処理分）	17,602	16,718	△884	33,500
コア業務純益	3,158	3,385	227	5,800
除く投資信託解約損益	3,158	3,385	227	
貸倒償却引当費用	249	702	453	1,500
有価証券関係損益	△103	2,364	2,467	
国債等債券関係損益	△348	△279	69	
株式等関係損益	245	2,643	2,398	
その他の経常損益	348	291	△57	
経常利益	3,154	5,337	2,183	6,100
特別損益	△95	△112	△17	
税引前四半期純利益	3,059	5,224	2,165	
法人税等	1,054	624	△430	
四半期（当期）純利益	2,004	4,600	2,596	4,100
実質業務純益	2,810	3,105	295	
業務純益	3,031	2,609	△422	

(注) 1. コア業務粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋（その他業務利益－国債等債券関係損益）

2. コア業務純益＝コア業務粗利益－経費（臨時処理分を除く）

## 2. 主要勘定等残高（平均残高・期末残高）【単体】

- ・資金量平残は、9兆2,491億円と前年比5,287億円の増加となりました。うち法人預金は前年比1,683億円、個人預金は同2,452億円、地方公共団体・金融預金は同1,151億円増加となりました。
- ・資金量末残は、9兆6,781億円と前年比7,570億円の増加となりました。
- ・預り資産末残は、2,300億円と前年比323億円の減少となりました。
- ・個人年金保険等は、7,302億円と前年比344億円の増加となりました。

## (1) 資金量・預り資産等

(平均残高)

(単位：億円)

	2019/6期	2020/6期	前年比	2020/3期	2020/3期比
資金量	87,203	92,491	5,287	87,713	4,778
法人預金	24,388	26,072	1,683	24,198	1,874
個人預金	56,931	59,383	2,452	57,661	1,721
地方公共団体・金融預金	5,884	7,035	1,151	5,853	1,182

(期末残高)

(単位：億円)

	2019/6末	2020/6末	前年比	2020/3末	2020/3末比
資金量	89,211	96,781	7,570	89,521	7,260
預り資産	2,623	2,300	△323	2,231	69
公共債保護預り	1,103	986	△117	1,011	△25
投資信託	1,520	1,314	△205	1,219	94
合計	91,835	99,082	7,247	91,752	7,330

個人年金保険等	6,957	7,302	344	7,234	67
---------	-------	-------	-----	-------	----

(注) 1. 資金量＝預金＋譲渡性預金

2. 個人年金保険等は、販売累計額を記載しております。

- ・貸出金平残は、事業者、個人および地方公共団体等で増加し、6兆7,784億円と前年比2,282億円の増加となりました。
- ・貸出金末残は、7兆130億円と前年比3,848億円の増加となりました。うち中小企業等貸出金は、前年比2,420億円、北海道内向け貸出金は同2,084億円それぞれ増加となりました。
- ・有価証券末残は、1兆3,941億円と前年比1,226億円の増加となりました。

## (2) 貸出金

(平均残高)

(単位：億円)

	2019/6期	2020/6期	前年比	2020/3期	2020/3期比
貸出金	65,502	67,784	2,282	66,576	1,207
事業者	26,660	27,751	1,091	27,234	517
個人	18,265	18,963	697	18,523	440
地方公共団体等	20,576	21,069	492	20,819	249

(注) 地方公共団体等には国及び土地開発公社を含む

(期末残高)

(単位：億円)

	2019/6末	2020/6末	前年比	2020/3末	2020/3末比
中小企業等貸出金	36,300	38,721	2,420	37,250	1,470
貸出金	66,282	70,130	3,848	67,189	2,941
北海道内向け貸出金	53,655	55,740	2,084	53,888	1,851

## (3) 有価証券

(期末残高)

(単位：億円)

	2019/6末	2020/6末	前年比	2020/3末	2020/3末比
有価証券	12,715	13,941	1,226	12,980	960

## 3. 自己資本比率 (国内基準)

2020年6月末の自己資本比率 (国内基準) については、現在算出中であり、計数が確定次第、別途開示する予定です。

## 4. 有価証券の評価損益

・有価証券評価損益は、1,101億円と2020年3月末対比263億円の増加となりました。

【単体】

(単位：億円)

	2020/3末			2020/6末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2020/3末比	評価益	評価損
その他有価証券	837	936	99	1,101	263	1,211	110
株式	819	821	2	1,101	282	1,103	1
債券	90	108	18	58	△31	99	40
その他	△72	6	78	△59	12	9	68
日経平均株価	18,917円			22,288円			
新発10年国債利回	0.005%			0.030%			

## 5. 金融再生法に基づく開示債権

・金融再生法開示債権は、709億円と前年比11億円の減少となりました。  
 ・開示債権比率（部分直接償却後）は、0.80%と前年比0.06ポイント改善いたしました。

【単体】

(単位：億円)

	2019/6末	2020/6末	前年比	2020/3末	2020/3末比
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	240	239	△0	243
危険債権	392	348	△44	361	△12
要管理債権	88	120	32	95	25
合計	720	709	△11	700	8
部分直接償却後	590	577	△13	569	7
正常債権	67,603	71,431	3,828	68,428	3,003
総与信額	68,324	72,140	3,816	69,129	3,011
部分直接償却後	68,194	72,009	3,814	68,998	3,010

&lt;総与信に占める開示債権の比率&gt;

(単位：%)

	2019/6末	2020/6末	前年比	2020/3末	2020/3末比
開示債権比率	1.05	0.98	△0.07	1.01	△0.03
部分直接償却後	0.86	0.80	△0.06	0.82	△0.02

(注) 部分直接償却は未実施ですが、参考として部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。